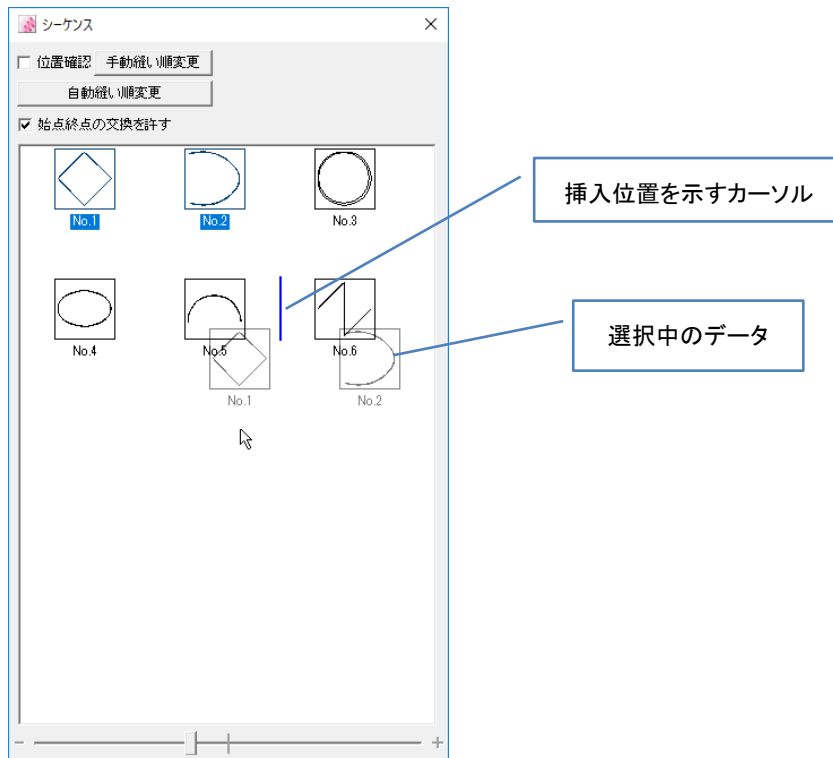


PS-300B version 2.40 新機能について

1. シーケンスウィンドウ ドラッグ&ドロップ時の操作性改善

シーケンスウィンドウ内でデータをドラッグ&ドロップして縫い順変更を行う際の操作性を、下記の通り改善しました。


1. ドラッグ中のデータを半透明で表示できるようになりました。
2. ドラッグ中に、選択したデータが挿入される位置を示すカーソルを表示するようになりました。
3. シーケンスウィンドウにフォーカスしたまま下記の操作を行うことで、「やり直し」、「元に戻す」を行うことができるようになりました。
 - ・メニューバーの「編集」→「元に戻す」/「やり直し」を選択
 - ・キーボードの Ctrl + Z / Ctrl + Y キーを押す

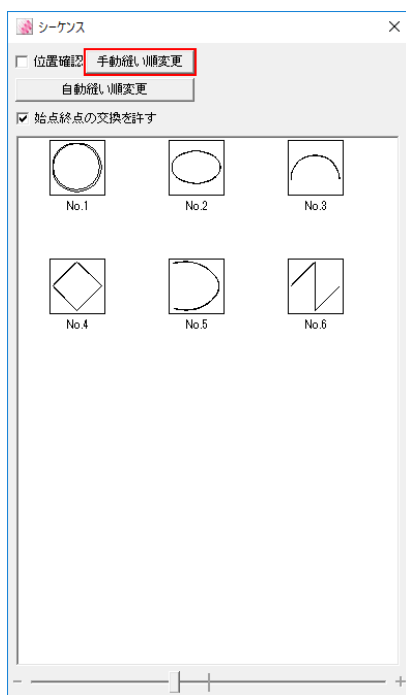


2. シーケンスウィンドウ 手動縫い順変更モードの追加

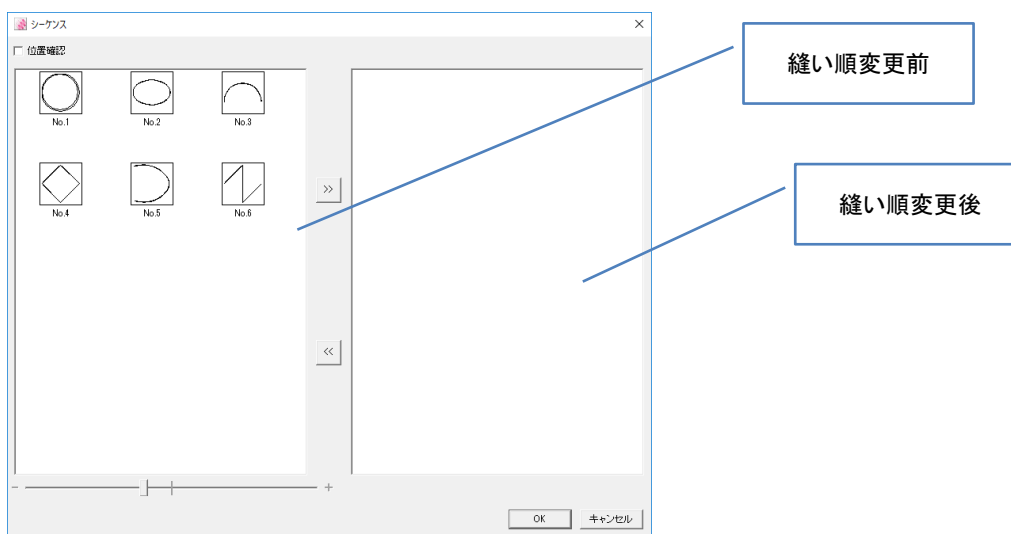
シーケンスウィンドウを使用して大量のデータの縫い順を変更する際に便利なモードを追加しました。

使用方法



- 下記のいずれかの操作を行い、シーケンスウィンドウを表示します。
 - メニューバーの「表示」→「シーケンスウィンドウ」を選択
 - ツールバーのシーケンスウィンドウアイコン  をクリック
- シーケンスウィンドウの「手動縫い順変更」ボタンをクリックします。



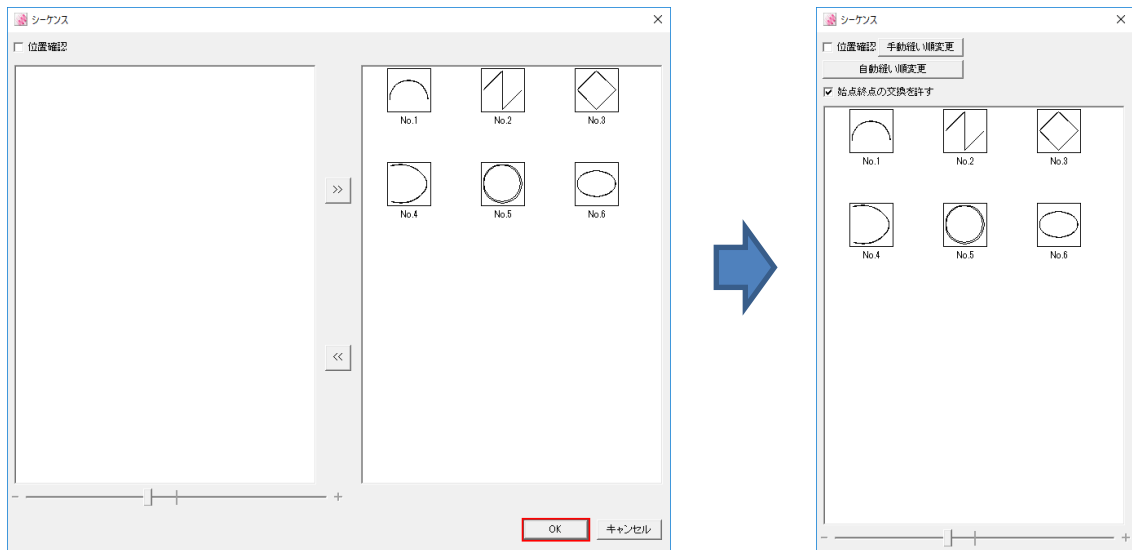
- 下記のような画面が表示されます。左側が縫い順変更前、右側が縫い順変更後のデータを示します。




4. 左側、右側にデータを移動するには、データを選択後、以下のいずれかの操作を行います。
データを複数選択して移動させることもできます。

- ・   ボタンをクリック
- ・ データをドラッグ&ドロップ
- ・ データをダブルクリック (※この場合はダブルクリックしたデータ 1 つのみが移動します)

5. 縫い順変更が完了したら OK ボタンをクリックします。このとき、左側に図形が残っている場合は、縫い順は右側のデータの末尾になります。



6. 変更を取り消し、通常のシーケンスウィンドウ表示に戻る場合は Cancel ボタンをクリックします。
7. 変更を取り消し、ウィンドウを閉じる場合はウィンドウ右上の  ボタンをクリックするか、キーボードの Esc キーを押します。

3. 複数データの結合機能の追加

2つ以上のデータを直線で繋ぎ、1つのデータに結合する機能を追加しました。

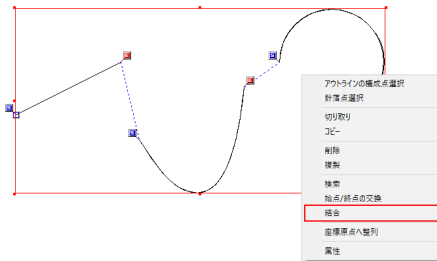
結合できるデータは下記のとおりです。

- ・ 直線、曲線、円弧から構成されるデータ同士
 - ・ マニュアルステッチ、フィード、仕付から構成されるデータ同士
- (注: 円、楕円、長方形、多角形等の閉じたデータは結合できません。)

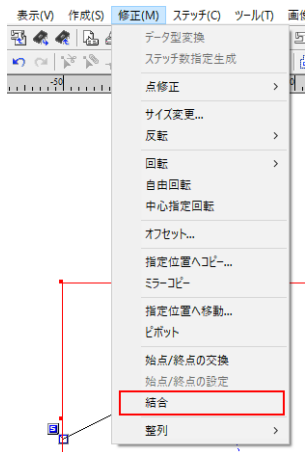
使用方法

結合を行うには、下記のいずれかの操作を行います。

- ・ 複数のデータを選択後、右クリックメニューの「結合」を選択



- ・ 複数のデータを選択後、メニューバーの「修正」→「結合」を選択



- ・ シーケンスウィンドウ上で複数のデータを選択後、右クリックメニューの「結合」を選択

